Panasonic®

取扱説明書

デジタルビデオカメラ用
パソコン接続編

Software for Digital Video Camera（ソフトウェア フォー デジタル ビデオ カメラ）

①	ご紹介ムービー	ビデオカメラとパソコンをつないでできる様々な使いかたを紹介します。
②	パソコン環境診断	ボタンを押すだけで、お使いのパソコンで使える機能や必要なドライバーの設定などを調べます。
③	インストールメニュー	ソフトウェアやドライバーのインストール画面（Setup Menu（セットアップ メニュー））を開きます。 Setup Menuについては、P5で紹介しています。
④	音量調整バー	［ご紹介ムービー］の音声ガイドの音量を調整できます。
⑤	スキップボタン	［ご紹介ムービー］を終了して、［パソコン環境診断］に移ります。
⑥	終了ボタン	Software for Digital Video Cameraを終了します。

VQT0W68

もくじ

ご使用の前に - はじめに -

はじめに 3
CD-ROM を入れると… 4
インストール画面について (SetupMenu) 5
操作のながれについて 6
使用前の確認 7
動作環境 8
USB ドライバー 8
SweetMovieLife/ MotionDV STUDIO 9

インストール

USB ドライバーのインストール . . 10
SweetMovieLife/ MotionDV STUDIO のインストール 11

接続と認識

接続と認識作業 12
接続する前の確認作業 (Windows XP/2000) 12
デジカムとパソコンの接続 14
接続後の認識作業 (Windows XP) 15
接続後の認識作業 (Windows 2000). 15

認識確認

正常に認識しないときは 16
ドライバーの確認 16
デジカムがテープ撮影 / テープ再生モードのとき 17
デジカムが PC 接続モードのとき . . . 18
ドライバーの削除 19

パソコンと接続して使う

SweetMovieLife/ MotionDV STUDIO を使う (Windows XP SP2/Windows 2000 SP4) 21
SweetMovieLife/ MotionDV STUDIO を起動する前に 21
SweetMovieLife/ MotionDV STUDIO の取扱説明書 (PDF 説明書) について 21
SweetMovieLife/ MotionDV STUDIO の起動 (USB 接続の場合) 22
SweetMovieLife/ MotionDV STUDIO の起動 (DV 接続の場合) 23
SweetMovieLife について 24
テープの映像を保存する場合 25
MotionDV STUDIO について 25
カードに記録した静止画を パソコンにコピーする 26
デジカムを WEB カメラとして使う (Windows XP SP1/SP2、Windows 2000 SP4) 27
接続のしかた 28
Macintosh をお使いの場合 29
iMovie 4/iMovie HD 使用時の動作環境 29
静止画をパソコンにコピーする 29

その他

ソフトウェアを アンインストールする 30
USB 接続ケーブルを 安全に外すには 31
困ったときは 32
ユーザーサポートについて . . . 裏表紙

はじめに

- 本書ではデジタルビデオカメラのことをデジカムと記載しています。
- 本書では SweetMovieLife 1.0J を SweetMovieLife と記載しています。
- 本書では MotionDV STUDIO 5.6J LE for DV を MotionDV STUDIO と記載しています。
- 本 CD-ROM 内のソフトウェアは、パナソニックデジタルビデオカメラ用です。
- SD ロゴは商標です。
- Microsoft、Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Adobe®、Adobe ロゴおよび Acrobat® は Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標です。
- Intel®、Pentium®はIntel Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Apple、Mac OS、iMovie/iMovie HD、および FireWire は 米国 Apple Computer, Inc. の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- その他、本書に記載されている各種名称、会社名、商品名などは各社の商標または登録商標です。
- Microsoft Corporation のガイドラインに従って画面写真を使用しています。
- ご使用のパソコンの使用環境などにより、本書の説明内容・画面と実際の内容・画面が一致しないことがあります。
- インストール中にファイル名などを指定する場合は、半角英数字で指定してください。
（大文字・小文字のどちらでも指定できます）
- パソコンの基本的な操作や用語については説明しておりません。パソコン側の取扱説明書などをお読みください。
- 本書の内容に関しましては、事前に予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容の一部またはすべてを無断転載することを禁止します。
- 本書では、一部を除いて Windows XP の画面で説明しています。

お願い

お使いのパソコンの OS により、ソフトウェアのインストール手順が異なります。
必ず本書をよくお読みのうえ、インストールしてください。

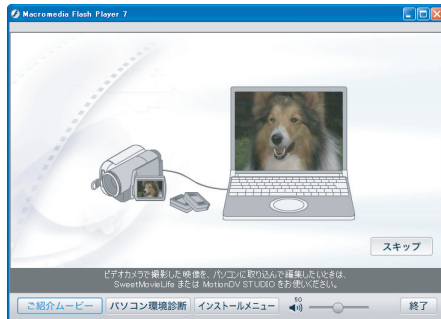
また、次の点に気をつけてインストールを行ってください。
（正常にインストールされないと、デジカムが正常に動作しません）

- **USB 接続ケーブルは、USB ドライバー（Windows XP/2000 をお使いの場合）をインストールするまでは接続しないでください。（正常にインストールできない場合があります）**
- **インストールしても正常に動作しないときは、本書に記載の方法でドライバーを削除し、再度認識作業を行ってください。**
- **必ず本書の手順に従ってインストールしてください。**

USB 接続ケーブルでデジカムとパソコンを接続して SweetMovieLife/MotionDV STUDIO を使用するには、お使いのパソコンが USB2.0（ハイスピード）に対応している必要があります。
※必ず付属の USB 接続ケーブルをご使用ください。

CD-ROM を入れると…

［ご紹介ムービー］について

ビデオカメラとパソコンをつないでできる様々な使いかたを音声付きで紹介します。

- ［スキップ］をクリックすると、［ご紹介ムービー］を終了します。
  ［パソコン環境診断へ］をクリックして、［パソコン環境診断］を行ってください。

［パソコン環境診断］について

［パソコン環境診断］をクリックすると、お使いのパソコンで使える機能や必要なドライバーの設定などが診断結果として表示されます。

本パソコン環境診断は、動作環境を確認するための目安としてお使いください。パソコン環境診断にて「使用できます」と診断された場合でも、ご使用のパソコンの状態、環境によってはご使用になれない場合があります。

- 付属のソフトウェアや WEB カメラとして使う場合の動作環境については、［その他の動作環境］をクリックして確認してください。

インストール画面を開くには

［インストールメニュー］→［インストールメニューを起動する］を選ぶと、［ご紹介ムービー］または［パソコン環境診断］が終了し、インストール画面が開きます。（右ページ）

画面を終了するには

「終了」をクリックすると、「Software for Digital Video Camera の終了」画面が表示されますので、「終了」をクリックしてください。

- 「終了」をクリックしてすぐ CD-ROM を取り出すと、警告画面が表示される場合がありますので、「キャンセル」をクリックして警告画面を閉じてください。

インストール画面について (Setup Menu)

Setup Menu

かんたん動画編集ソフト SweetMovieLife1.0J	テープの映像を簡単にパソコンに取り込めます。取り込んだ映像は自動編集が行えます。 より高度な取り込み・編集は MotionDV STUDIO をお使いください。
動画編集ソフト MotionDV STUDIO 5.6J LE for DV	テープの映像から、お好みの場面をパソコンに取り込めます。また、デジカムをテープ撮影モードにすると、レンズに映った人や景色をパソコンに取り込めます。 取り込んだ映像は編集、加工が行えます。
USB ドライバー	デジカムをパソコンとつないで、WEB カメラとして使えます。 Windows 2000 をお使いの場合、SweetMovieLife/MotionDV STUDIO を USB 接続ケーブルで接続して使う時に、インストールする必要があります。
Acrobat Reader	インストールされた PDF 説明書を読むためには、Adobe Acrobat Reader 5.0 以上が必要です。(Adobe Acrobat Reader 5.0 より前のバージョンでは、PDF 説明書が正しく表示されません)
DirectX	SweetMovieLife/MotionDV STUDIO/WEB カメラを動作させるためには、Microsoft DirectX 9.0b または 9.0c がインストールされている必要があります。

操作のながれについて

本書ではパナソニックデジタルビデオカメラとパソコンを接続してご使用になるまでの操作を説明しています。

ソフトウェアの詳しい使いかたについては、PDF 説明書やヘルプファイルをお読みください。(P21)
デジタルビデオカメラの使いかたについては、本体側の取扱説明書をお読みください。

1 動作環境を確認する
- 使用前の確認 (P7)
- 動作環境（P8 ～ 9）

2 ドライバーをインストールする
- USB ドライバーのインストール (P10)

3 ソフトウェアをインストールする
- SweetMovieLife/MotionDV STUDIO のインストール (P11)

4 デジカムをパソコンに認識させる
- 接続と認識作業（P12 ～ 15）
- 正常に認識しないときは
  - ドライバーの確認 (P16)
  - ドライバーの削除 (P19)

5 デジカムとパソコンを接続して使う
- SweetMovieLife/MotionDV STUDIO を使う（P21 ～ 25）
- カードに記録した静止画をパソコンにコピーする (P26)
- デジカムを WEB カメラとして使う（P27 ～ 28）

使用前の確認

パソコンの OS によって、使用できるソフトウェアや必要なドライバーが異なります。
下表で確認してから、必要なものを CD-ROM からインストールしてください。

● 「お使いのパソコンの OS を確認するには」P32

使用する目的	使用するソフトウェア	インストールが必要なドライバー		
		Windows XP	Windows 2000	Windows Me
カードの静止画をパソコンにコピーする - PC 接続モード -	なし (リムーバブルディスクとして使用) USB 接続ケーブル(付属)で接続	不要	不要	不要
テープの映像をパソコンに取り込む - テープ撮影モード - - テープ再生モード -	SweetMovieLife/MotionDV STUDIO DV ケーブル(別売)で接続	不要 ※ 1、3	不要 ※ 1、5	× 使用できません
	SweetMovieLife/MotionDV STUDIO USB 接続ケーブル(付属)で接続	不要 ※ 1、2、3	USB ドライバー ※ 1、2、5	× 使用できません
パソコンの映像をテープに記録する - テープ再生モード -	SweetMovieLife/MotionDV STUDIO DV ケーブル(別売)で接続	不要 ※ 1、3	不要 ※ 1、5	× 使用できません
	SweetMovieLife/MotionDV STUDIO USB 接続ケーブル(付属)で接続	× 使用できません	× 使用できません	× 使用できません
WEB カメラとして使う - テープ撮影モード - - テープ再生モード -	Windows Messenger/MSN Messenger USB 接続ケーブル(付属)で接続	USB ドライバー ※ 1、4、6	USB ドライバー ※ 5、7	× 使用できません

※ 1　お使いのパソコンに DirectX 9.0b/9.0c がインストールされていない場合は、[DirectX]のインストールが必要です。
※ 2　お使いのパソコンが USB2.0(ハイスピード)に対応している必要があります。
※ 3　Windows XP SP2 でのみ使用可能
※ 4　Windows XP SP1/SP2 でのみ使用可能
※ 5　Windows 2000 SP4 でのみ使用可能
※ 6　Windows XP SP2 では不要
※ 7　MSN Messenger でのみ使用可能

Macintosh をお使いの場合は P29 をご覧ください。

動作環境

各ソフトウェアは以下の動作環境で使用できます。

- 推奨環境を満たすすべてのパソコンについて動作を保証するものではありません。
- インストールには CD-ROM ドライブが必要です。
- アップグレードされた OS での動作は保証いたしません。
  (Windows Me から Windows XP にアップグレードした場合など)
- 1台のパソコンに2台以上のUSB機器を接続している場合や、USBハブやUSB延長ケーブルを使用して接続している場合は、動作を保証いたしません。
- キーボードやディスプレイの USB 端子に接続しての動作は保証いたしません。
- マルチブート環境には対応していません。
- マルチ CPU 環境には対応していません。
- Windows XP Media Center Edition、Tablet PC Edition および 64 bit のオペレーティングシステムでの動作は保証いたしません。

USB ドライバー

デジカムをパソコンとつないで、インターネットテレビ電話(WEBカメラ)のように使えます。(P27)
また、SweetMovieLife/MotionDV STUDIO を USB 接続ケーブルで接続して使う場合にも、インストールする必要があります。

■ WEB カメラとして使う場合の動作環境

対象パソコン	Intel® Pentium® Ⅲ 450 MHz 以上の CPU(互換 CPU を含む)を搭載した IBM PC/AT 互換機
対象 OS	Microsoft Windows XP Home Edition/Professional SP1/SP2 Microsoft Windows 2000 Professional SP4
グラフィック表示	High Color(16 bit)以上 デスクトップ領域 800 × 600 以上
搭載メモリ	128 MB 以上(256 MB 以上を推奨)
ハードディスク	250 MB 以上の空き容量
インターフェース	USB1.1 以上(A タイプ)
通信速度	56 kbps 以上を推奨
ソフトウェア	Windows Messenger 5.0/5.1 MSN Messenger 7.0/7.5 DirectX 9.0b/9.0c
その他(音声を送受信する場合)	サウンドカード、 スピーカーまたはヘッドホン

デジカムを WEB カメラとして使うときは、以下の点にお気をつけください

- パソコンのセキュリティーの設定によっては、正常に通信できない場合があります。
- Windows Messenger/MSN Messenger の使いかたについては、各ソフトウェアのヘルプファイルをお読みください。
- 通信する相手側も同じソフトウェアを使用している必要があります。
  (異なる Messenger ソフトとの組み合わせではご使用になれませんので、お気をつけください)

SweetMovieLife/MotionDV STUDIO

対象パソコン	Intel® Pentium® Ⅲ 800 MHz 以上の CPU(互換 CPU を含む)を搭載した IBM PC/AT 互換機
対象 OS	プリインストールされた各日本語版 Microsoft Windows XP Home Edition/Professional SP2 Microsoft Windows 2000 Professional SP4
グラフィック表示	High Color(16 bit)以上(32 bit を推奨) デスクトップ領域 1024 × 768 以上 (DirectDraw のオーバーレイに対応)
サウンド	PCM 音源(DirectSound 対応)
搭載メモリ	256 MB 以上(メモリ増設でより快適な操作ができます)
ハードディスク	Ultra DMA - 33 以上 640 MB 以上の空き容量 (映像の取り込みの場合、約 4 分のデータに 1 GB 必要)
インターフェース	DV(IEEE1394)端子(IEEE1394.a) USB2.0(A タイプ·ハイスピード対応)
ソフトウェア	DirectX 9.0b/9.0c Windows Media Player 6.4 ～ 10
その他	マウスまたはマウスと同等のポインティングデバイス

- Windows 2000 をお使いの場合、USB 接続ケーブルで接続して使うには、USB ドライバーをインストールする必要があります。(P10)

USB ドライバーのインストール

- 「ご紹介ムービー」を起動する前に、他の起動中のソフトウェアをすべて終了してください。
- Windows XP SP1、Windows 2000 SP4 をお使いの場合にインストールしてください。
  (Windows XP SP2 の場合は、OS 標準ドライバーで動作するため、インストールの必要はありません)
- Windows XP をお使いの場合、環境によってはインストールに時間がかかることがあります。
- お使いの環境によっては DirectX 9.0b のインストールをしますので、旧バージョンの DirectX に対応したソフトウェアが正常に動作しなくなる場合があります。この場合、動作しなくなったソフトウェアの製造元にお問い合わせください。

インストールする前に USB 接続ケーブルを接続しないでください。USB 接続ケーブルを接続していると、USB ドライバーが正常にインストールできません。

1 CD-ROM をパソコンに入れる

- [ご紹介ムービー] が起動しますので、[インストールメニュー] →
  [インストールメニューを起動する] をクリックしてください。
  (CD-ROMをパソコンに入れても[ご紹介ムービー]が自動で起動しない場合は、P32をご覧ください)

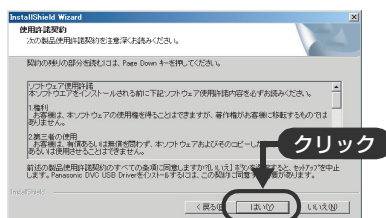
2 [USB ドライバー]をクリックする

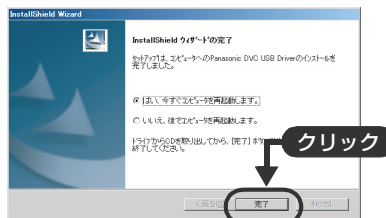
- インストール途中に[キャンセル]などでインストールを中止すると、ソフトウェアが正常に動作しないことがあります。

3 [次へ]をクリックする

- お使いのパソコンが USB2.0(ハイスピード)に対応していない場合、警告画面が表示されます。
  詳しくは、P33 をご覧ください。

4 [使用許諾契約]画面をよく読んで、[はい]をクリックする

- [いいえ]をクリックすると、インストールできません。
- お使いの環境によっては DirectX 9.0b のインストールを要求されますので、[はい]をクリックしてインストールしてください。
  インストール後、自動的にパソコンが再起動されますが、CD-ROM は取り出さないでください。
  (再起動後、手順 3 から USB ドライバーのインストールが始まります)

5 [完了]をクリックする

ドライバーを有効にするには、再起動が必要です。

SweetMovieLife/MotionDV STUDIOのインストール

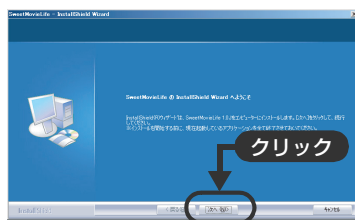
- 「ご紹介ムービー」を起動する前に、他の起動中のソフトウェアをすべて終了してください。
- お使いの環境によっては DirectX 9.0b のインストールをしますので、旧バージョンの DirectX に対応したソフトウェアが正常に動作しなくなる場合があります。この場合、動作しなくなったソフトウェアの製造元にお問い合わせください。
- Windows 2000 をお使いの場合、USB 接続ケーブルでパソコンと接続して SweetMovieLife/MotionDV STUDIO を使うには、USB ドライバーをインストールする必要があります。（左ページ）
- インストール中はパソコン上で他の作業をしないでください。

1 CD-ROM をパソコンに入れる

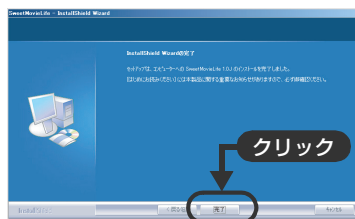
- [ご紹介ムービー] が起動しますので、[インストールメニュー] → [インストールメニューを起動する] をクリックしてください。
  (CD-ROMをパソコンに入れても[ご紹介ムービー]が自動で起動しない場合は、P32をご覧ください)

2 [かんたん動画編集ソフト SweetMovieLife 1.0J] または [動画編集ソフト MotionDV STUDIO 5.6J LE for DV]をクリックする

- インストール途中に[キャンセル]などでインストールを中止すると、ソフトウェアが正常に動作しないことがあります。

3 [次へ]をクリックする

4 画面のメッセージに従ってインストールを続ける

5 [完了]をクリックする

- お使いの環境によってはDirectX 9.0bのインストールを要求されますので、[はい] をクリックしてインストールしてください。
- **インストール後、再起動が必要な場合は [はい] をクリックして再起動してください。**

接続と認識作業

ドライバーとソフトウェアのインストール後、パソコンとデジカムを接続し、デジカムをパソコンに正しく認識させる必要があります。

接続する前の確認作業（Windows XP/2000）

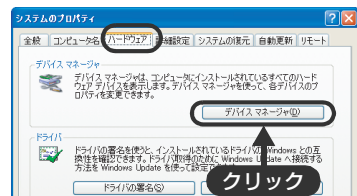
Windows XP SP2 または Windows 2000 SP4 で、USB 接続ケーブルで接続してSweetMovieLife/MotionDV STUDIOを使用する場合は、USBホストコントローラのドライバーを確認してください。

- **［プロバイダ］に［Microsoft］と表示されているドライバーを使用する必要があります。**

1 [スタート]→([設定]→)[コントロールパネル]から、([パフォーマンスとメンテナンス]→)[システム]を起動する

- [システムのプロパティ]が表示されます。

2 [ハードウェア]タブをクリックし、[デバイスマネージャ]をクリックする

- [デバイスマネージャ]が表示されます。

3 [デバイスマネージャ]の[USB(Universal Serial Bus)コントローラ]にある[Enhanced Host Controller]を右クリックし、[プロパティ]を選ぶ

- [Enhanced Host Controller] は、[EHCI] など、お使いのホストコントローラーによって変わります。

4 [ドライバ]タブをクリックし、[プロバイダ]の内容を確認する

[プロバイダ]に[Microsoft]と表示されている場合

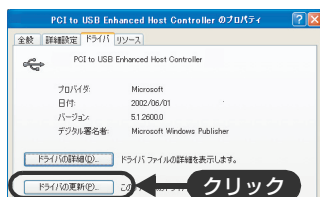
- 確認は終了です。
- ［OK］をクリックして画面を閉じてください。

[プロバイダ]に[Microsoft]以外が表示されている場合

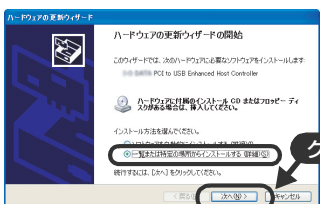
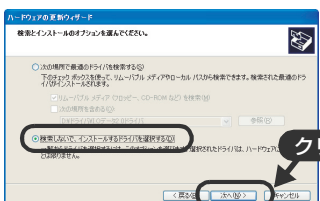
- 引き続き右ページの手順でドライバーを更新する必要があります。

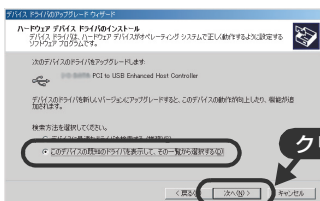
5 [ドライバの更新]をクリックする

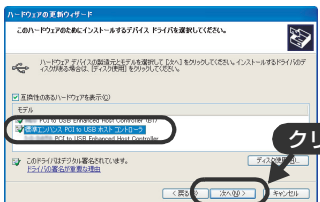
- [ハードウェアの更新ウィザード]が表示されます。
- Windows XP SP2の場合は、Windows Updateへの接続を選んでから手順6へ進んでください。

---

6 [一覧または特定の場所からインストールする]にチェックを付けて、[次へ]をクリックする

- Windows 2000の場合は、[デバイスドライバのアップグレードウィザードの開始]が表示されたら、[次へ]をクリックしてください。

---

7 (Windows XPの場合) [検索しないで、インストールするドライバを選択する]にチェックを付けて、[次へ]をクリックする

(Windows 2000の場合) [このデバイスの既知のドライバを表示して、その一覧から選択する]にチェックを付けて、[次へ]をクリックする

---

8 [標準エンハンス PCI to USB ホストコントローラ]を選び、[次へ]をクリックする

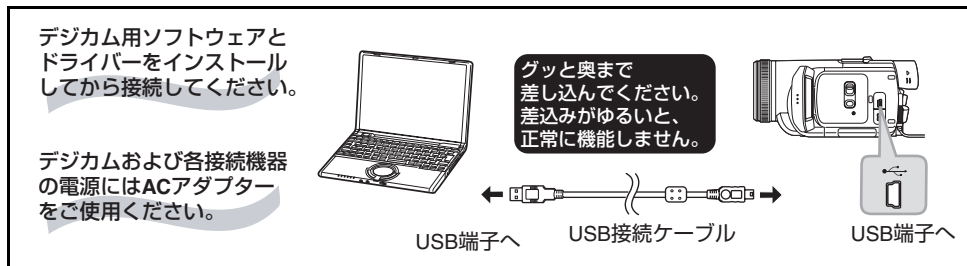
---

9 [次へ]をクリックする

---

10 [完了]をクリックする

ドライバーの更新は完了です。デジカムを接続してください。

■接続

- **ドライバーとソフトウェアのインストール後に接続を行ってください。**
  インストール前に接続を行うと、デジカムが正しく認識されない場合があります。
- CD-ROM がパソコンに入っている場合は、取り出してください。
  (「ご紹介ムービー」や CD ランチャーが起動している場合は、終了してから取り出してください)
- 認識作業が正しく行われないと、デジカムをパソコンと接続して使用することができません。
- デジカムが正常に動作しないときは、インストールや認識作業が正常に行われていない可能性があります。

■USB 接続ケーブルで他の機器と接続するときのデジカムのモードについて

デジカムのモード	パソコン	プリンター(PictBridge 対応)
テープ撮影	○	×
テープ再生	○	×
カード記録	×	×
カード再生	×	○
PC 接続	○	×

- 対応しているパソコンの OS やソフトウェアについては、P7 をご覧ください。
- **デジカムを PC 接続モードにしてパソコンと接続しているときは、デジカムの操作モードの変更や電源スイッチを「切」にして電源を切ることはできません。**
  この場合、一度 USB 接続ケーブルを外してから、デジカムの操作モードを変更したり、電源を切ったりしてください。
- プリンターとの接続については、デジカム本体の取扱説明書をお読みください。

接続後の認識作業（Windows XP）

Windows XPをお使いの場合、デジカムとパソコンを接続すると、自動的に認識作業が終了します。

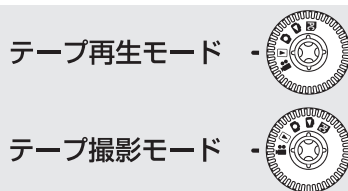
- PC 接続モードの場合は、［マイコンピュータ］に［リムーバブルディスク］が表示されます。

接続後の認識作業（Windows 2000）

Windows 2000 をお使いの場合、自動的に認識作業が終了し、以下の操作が必要ないことがあります。（そのままお使いください）

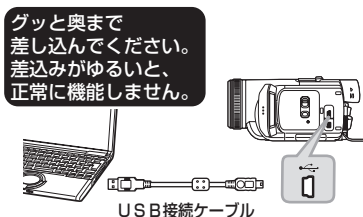
最初の接続時（最初のテープ撮影／テープ再生モード時）に、次の手順に従って認識作業を完了させてください。

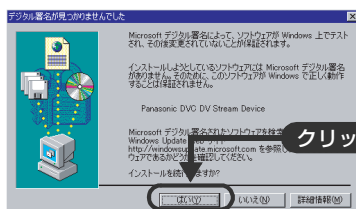
CD-ROM がパソコンに入っている場合は、取り出してください。
（「ご紹介ムービー」や CD ランチャーが起動している場合は、終了してから取り出してください）

1 デジカムをテープ再生モードまたはテープ撮影モードにする

テープ再生モード

テープ撮影モード

2 デジカムのメニューで、「基本設定」（テープ再生モード）または［お好み設定］（テープ撮影モード）→［USB 機能］→［DV データ］または［WEB カメラ ］を選ぶ

3 デジカムとパソコンを接続する
（左ページ）

4 右図のようなメッセージが表示されますが、動作には問題ありませんので、［はい］をクリックする

- ［DV データ ］モードの場合は、［Panasonic DVC DV Stream Device］と表示されます。
- ［WEB カメラ ］モードの場合は、［Panasonic DVC Web Camera Device］と表示されます。

正常に認識しないときは

ドライバーの確認

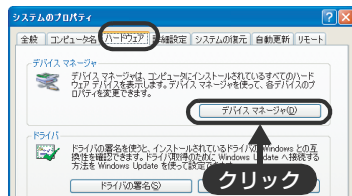
ドライバーが正しくインストールされているか確認することができます。
デジカムのモード設定を行い、USB接続ケーブルでパソコンと接続してから確認してください。

- NEC製など一部のパソコンでは、機能制限のあるモードに設定されていると、デバイスマネージャなどが表示されない場合があります。メーカーにお問い合わせいただくか、お使いのパソコンの説明書に従って、すべての機能が使えるモードにしてから操作してください。

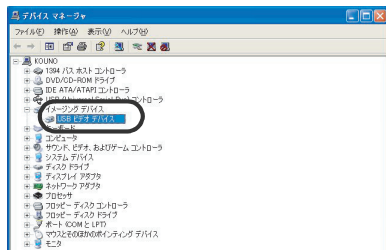
1 [スタート]→([設定]→)[コントロールパネル]から、([パフォーマンスとメンテナンス]→)[システム]を起動する

- [システムのプロパティ]が表示されます。

2 [デバイスマネージャ]を表示させて、ドライバーが正しくインストールされているか確認する

- [ハードウェア]タブをクリックし、[デバイスマネージャ]をクリックします。

■Windows XP で正しく認識されている場合

[USB(Universal Serial Bus)コントローラ]に[USB 複合デバイス]、[イメージングデバイス]に[USB ビデオデバイス]と表示されます。

● 2 台目、3 台目などのデジカムを接続すると、[USB ビデオデバイス #X(数字)] と表示されることもあります。

■Windows 2000 で正しく認識されている場合

[DV データ] モードの場合は、[イメージングデバイス] に [Panasonic DVC DV Stream Device] と表示されます。
[WEB カメラ] モードの場合は、[イメージングデバイス] に [Panasonic DVC Web Camera Device] と表示されます。

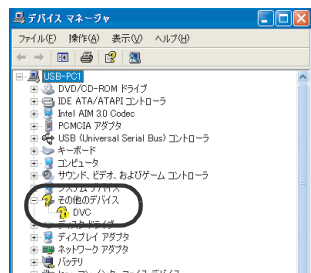
■DV ケーブルで接続している場合

[イメージングデバイス]に以下のように表示されます。

Windows XP　　:[Panasonic DV カムコーダ]
● 2 台目、3 台目などのデジカムを接続すると、[Panasonic DV カムコーダ #X(数字)]と表示されることもあります。
Windows 2000　:[Microsoft DV Camera and VCR]

■正しく認識されていない場合

[USB (Universal Serial Bus) コントローラ] や [その他のデバイス] などに [DVC] と表示されます。(お使いのパソコンによって、表示される場所が変わります)

● 「ドライバーの削除」P19 をご覧ください。

Windows XP の場合

以下の場合は USB ドライバーが正しくインストールされていません。
インストールし直してください。

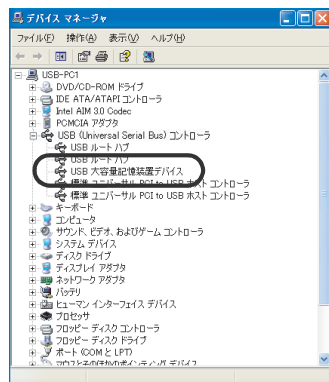
● [USB (Universal Serial Bus) コントローラ] の [USB 複合デバイス]、または [イメージングデバイス] の [USB ビデオデバイス] のいずれかに「!」マークが付いている
● [その他のデバイス] に [Web-Camera] が表示されている

● 本書に記載されている接続手順を必ずお守りください。

認識確認

デジカムが PC 接続モードのとき

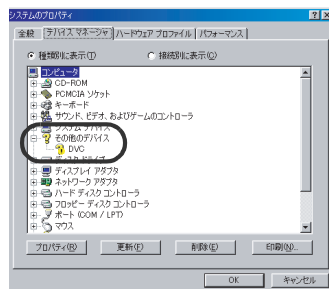
■Windows XP/2000 で正しく認識されている場合

[USB（Universal Serial Bus）コントローラ］に
[USB 大容量記憶装置デバイス］が表示されます。

■Windows Me で正しく認識されている場合

[ユニバーサルシリアルバスコントローラ］に
[USB 大容量記憶装置デバイス］が表示されます。

■正しく認識されていない場合

[USB（Universal Serial Bus）コントローラ］または
[その他のデバイス］に［DVC］と表示されます。
(お使いのパソコンによって、表示される場所が変わります)

- 「ドライバーの削除」右ページをご覧ください。

- 本書に記載されている接続手順を必ずお守りください。

ドライバーの削除

USB ドライバーをインストール後にデジカムを接続しても正常に認識されない場合、ドライバーの削除を以下の手順で行い、再度認識作業を行ってください。

- NEC 製など一部のパソコンでは、機能制限のあるモードに設定されていると、デバイスマネージャなどが表示されない場合があります。メーカーにお問い合わせいただくか、お使いのパソコンの説明書に従って、すべての機能が使えるモードにしてから操作してください。

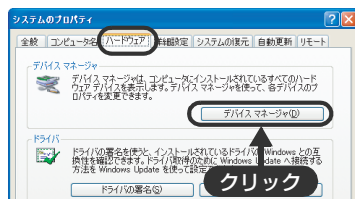
1 デジカムをテープ撮影モードまたはテープ再生モードにし、USB 接続ケーブルで接続する

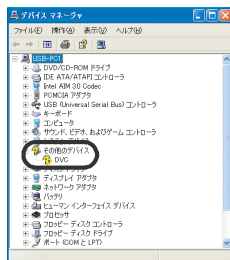
2 [スタート]→([設定]→)[コントロールパネル]から、([パフォーマンスとメンテナンス]→)[システム]を起動する

- [システムのプロパティ]が表示されます。

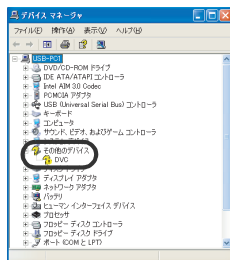
3 [デバイスマネージャ]を表示させて、ドライバーが正しくインストールされているか確認する

- [ハードウェア]タブをクリックし、[デバイスマネージャ]をクリックします。

認識確認

4 [その他のデバイス]などに表示されている[DVC]を右クリックし、[削除]を選ぶ

- お使いのパソコンによって、表示される場所が変わります。
- WEB カメラのときは、[Web-Camera] を削除してください。

5 デジカムを PC 接続モードにし、USB 接続ケーブルで接続する

6 [USB(Universal Serial Bus)コントローラ]や[その他のデバイス]の[DVC]を右クリックし、[削除]を選ぶ

- お使いのパソコンによって、表示される場所が変わります。
- 削除後にデバイスマネージャを閉じます。

7 パソコンから USB 接続ケーブルを抜く

これでドライバーの削除作業は完了です。

削除完了後

パソコンを再起動したあと、再度ドライバーの認識作業を行ってください。

- 「接続と認識作業」P12

それでも正常に認識しないときは、ドライバーをデバイスマネージャから削除したあとアンインストール (P30) し、[USB ドライバー] をインストールし直してから、再度接続と認識作業を行ってください。

SweetMovieLife/MotionDV STUDIO を使う
(Windows XP SP2/Windows 2000 SP4)

SweetMovieLife/MotionDV STUDIO を起動する前に

- 他のアプリケーションソフトや常駐プログラムを停止してください。
- スクリーンセーバーや省電力設定プログラムを解除してください。
- ソフトウェア使用中(データの転送中など)に接続ケーブルを抜かないでください。
  ソフトウェアが正常に動かなくなったり、転送中のデータが破損する恐れがあります。
- SweetMovieLife をお使いの場合は、テープ撮影モードではご使用いただけません。
- [スタート]→[すべてのプログラム(プログラム)]→[Panasonic]→[SweetMovieLife 1.0J]または[MotionDV STUDIO 5.6J LE for DV]→[はじめにお読みください]を選び、補足説明や最新情報をお読みください。

SweetMovieLife/MotionDV STUDIO の取扱説明書(PDF 説明書)について

[スタート] → [すべてのプログラム(プログラム)] → [Panasonic] → [SweetMovieLife 1.0J] または [MotionDV STUDIO 5.6J LE for DV] → [基本操作説明書] または [取扱説明書] を選ぶ

- ソフトウェアの起動後は、メニューから「ヘルプ」または[?]→[ヘルプ]を選んでPDF説明書を表示できます。
- PDF 説明書を読むためには、Adobe Acrobat Reader 5.0 以上が必要です。

■USB 接続ケーブルでデジカムとパソコンを接続する場合

お使いのパソコンが USB2.0(ハイスピード)に対応している必要があります。

デジカムからパソコンへ

- テープの映像から、お好みの場面をパソコンに取り込めます。(テープ再生モード)
- レンズに映った人や景色をパソコンに取り込めます。(テープ撮影モード)

パソコンからデジカムへ

- パソコンで編集した映像をデジカムのテープに記録することはできません。

■DV ケーブルでデジカムとパソコンを接続する場合

DV ケーブルは本体に付属していません。

デジカムからパソコンへ

- テープの映像から、お好みの場面をパソコンに取り込めます。(テープ再生モード)
- レンズに映った人や景色をパソコンに取り込めます。(テープ撮影モード)

パソコンからデジカムへ

- パソコンで編集した映像をデジカムのテープに記録できます。(テープ再生モード)

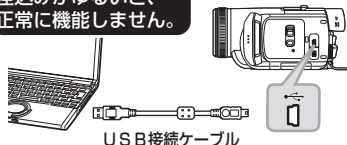
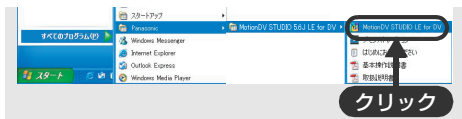
SweetMovieLife/MotionDV STUDIO の起動（USB 接続の場合）

USB ドライバーと SweetMovieLife/MotionDV STUDIO のインストール後、デジカムをパソコンに認識させてから、以下の手順で起動してください

1 **デジカムの電源を入れ、テープ再生モードまたはテープ撮影モードにする**

- テープに記録した映像を取り込むときは、カセットを入れてテープ再生モードにします。
- レンズに映った映像を取り込むときは、カセットを抜いてテープ撮影モードにします。
- SweetMovieLife をお使いの場合は、テープ撮影モードではご使用いただけません。

2 **デジカムのメニューで、「基本設定」(テープ再生モード)または[お好み設定](テープ撮影モード)→[USB 機能]→[DV データ]を選ぶ**

3 **USB 接続ケーブルで接続する (P14)**

4 **[スタート]→[すべてのプログラム(プログラム)]→[Panasonic]→[SweetMovieLife 1.0J] →[SweetMovieLife] または[MotionDV STUDIO 5.6J LE for DV]→[MotionDV STUDIO LE for DV]を選ぶ**

- はじめて起動したときは使用許諾書が表示されますので、よくお読みのうえ、[同意します]をクリックしてください。(使用許諾書に同意いただけない場合は、本ソフトをご使用いただけません)

■SweetMovieLife を終了する

[終了] ボタンをクリックする

■MotionDV STUDIO を終了する

MotionDV STUDIO のメニューから、[ファイル]→[アプリケーションの終了]を選ぶ

- [TOOL BOX]の一番下にある をクリックしても終了できます。

SweetMovieLife/MotionDV STUDIO の起動（DV 接続の場合）

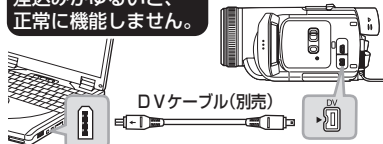
SweetMovieLife/MotionDV STUDIO のインストール後、デジカムをパソコンに認識させてから、以下の手順で起動してください。
（USB 接続ケーブルと同時に接続する必要はありません）

1 接続するパソコンおよびデジカムの電源を切っておく

- 電源を入れて接続すると、過電流の発生などにより、デジカムの故障につながる場合があります。

2 DVケーブルをパソコンにつないでから、デジカムと接続する

①パソコンの DV（IEEE1394）端子につなぐ
②デジカムの DV 端子につなぐ

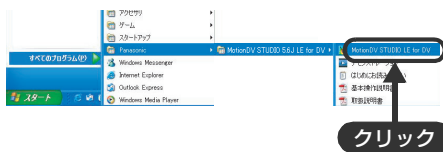
- DV ケーブルのプラグと DV 端子の形状を確認してください。プラグを逆に差し込むと、デジカムの破損につながります。

3 パソコンの電源を入れる

4 テープ再生モードまたはテープ撮影モードにして、デジカムの電源を入れる

テープ再生モード -

テープ撮影モード -

- テープに記録した映像を取り込むときは、カセットを入れてテープ再生モードにします。
- レンズに映った映像を取り込むときは、カセットを抜いてテープ撮影モードにします。
- SweetMovieLife をお使いの場合は、テープ撮影モードではご使用いただけません。

5 [スタート]→[すべてのプログラム（プログラム）]→[Panasonic]→[SweetMovieLife 1.0J] →[SweetMovieLife] または[MotionDV STUDIO 5.6J LE for DV]→[MotionDV STUDIO LE for DV]を選ぶ

- はじめて起動したときは使用許諾書が表示されますので、よくお読みのうえ、[同意します]をクリックしてください。（使用許諾書に同意いただけない場合は、本ソフトをご使用いただけません）

■SweetMovieLife を終了する

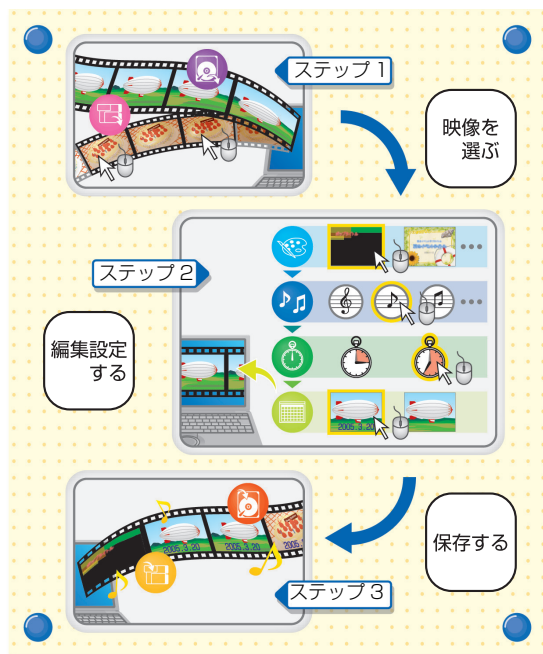
[終了] ボタンをクリックする

■MotionDV STUDIO を終了する

MotionDV STUDIO のメニューから、[ファイル]→[アプリケーションの終了]を選ぶ

- [TOOL BOX]の一番下にある をクリックしても終了できます。

SweetMovieLife について

SweetMovieLife を使うと、デジカムで撮影した映像をお手軽にパソコンに取り込んでタイトルや音楽のついた映像を作ることができます。

■パソコン上の映像を簡単に編集

画面の案内に従ってマウスをクリックしていくだけで、タイトルや音楽の追加といった編集を簡単に行うことができます。

■テープの映像の取り込み範囲を多彩に指定

テープまるごと、現在の位置から最後まで、テープの好きなところから好きなところまでの３つの取り込み方法があるので、簡単に目的の映像を取り込むことができます。

■タイトルの自動挿入

数種類のタイトルが用意されています。種類を選んでタイトル文字やコメントを入力するだけで、オープニング場面とエンディング場面に、凝ったタイトル映像が自動で挿入されます。

■背景に流す音楽の選択

■雰囲気に合わせた自動映像編集

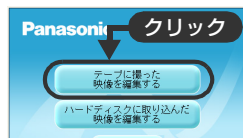
映像の長さを設定して映像のつなぎ目効果（全５種類）を選ぶと、使われる映像と映像効果が自動的に編集されます。

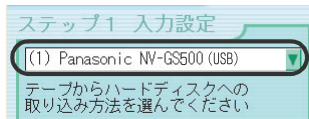
■撮影した日付の追加

■テープまたはパソコン上に保存

- 詳しい使いかたについては、PDF 説明書をお読みください。

テープの映像を保存する場合

1 起動時に[テープに撮った映像を編集する]を選ぶ

2 ▼ボタンをクリックして取り込みを行うデジカムを選ぶ

※デジカムが 2 台以上接続されている場合のみ

3 映像の範囲を決める

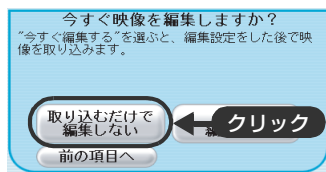
Ⓐ 現在のテープ位置から最後までの映像
- テープ位置を変更することもできます。

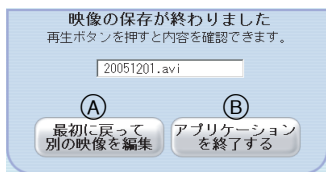
Ⓑ テープの始めから最後までの映像

Ⓒ 指定した範囲の映像
- 範囲は複数指定できます。
- 2 秒以下の映像は編集できません。

Ⓐ 現在の位置からすべての映像を取り込む
Ⓑ 先頭までまき戻してからすべての映像を取り込む
Ⓒ テープを再生して取り込む範囲を選んでから選んだ映像を取り込む

4 [次の項目へ] をクリックする

5 [取り込むだけで編集しない] → [保存開始] を選ぶ

■保存された映像を確認する

- [再生] ボタンをクリックすると映像を確認できます。
- 新たに編集を始める場合は Ⓐ をクリックします。
- SweetMovieLife を終了する場合は Ⓑ をクリックします。
- より高度な編集には、MotionDV STUDIO との連携機能が便利です。

MotionDV STUDIO について

デジカムからの映像の取り込み、編集、出力ができるソフトウェアです。また、フェード、つなぎ目効果(トランジション)、タイトルなどいろいろな特殊効果を入れることができます。

特長

■ トランジションエフェクト	■ 編集アシスタント
■ オーディオミックス	■ 静止画クリップ取り込み(スナップショット)
■ タイトル作成(タイトルエディタモード使用)	■ ビデオメールモードを使った動画メール送信

- 詳しい使いかたについては、PDF 説明書をお読みください。

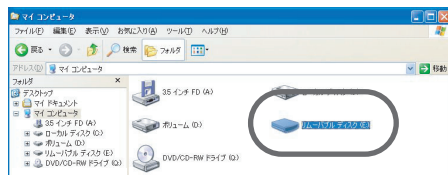
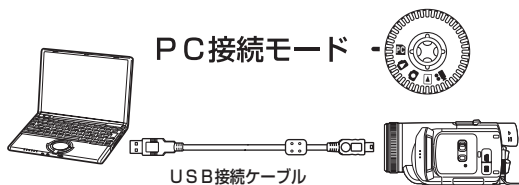
カードに記録した静止画をパソコンにコピーする

カードリーダー機能(マスストレージ)

USB 接続ケーブルでパソコンに接続すると、カードが入っているデジカムをパソコンに外づけしたドライブとして使え、[エクスプローラ]などでカードに記録した静止画をパソコンにコピーできます。

- パソコンの OS 標準ドライバーで動作するため、ドライバーのインストールは必要ありません。

1 デジカムを PC 接続モードにして、パソコンに接続する

- パソコンの[マイコンピュータ]に[リムーバブルディスク]として表示されます。

2 [リムーバブルディスク]内のファイルが保存されているフォルダーをダブルクリックする

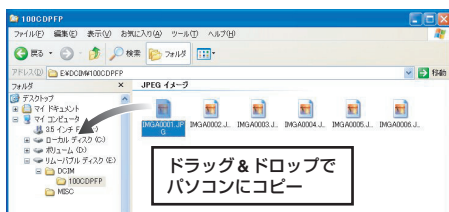
[100CDPFP]

静止画が JPEG 形式で記録されています。
(ファイル名:IMGA0001.JPG など)

[MISC]

静止画に設定した DPOF データのファイルが保存されています。

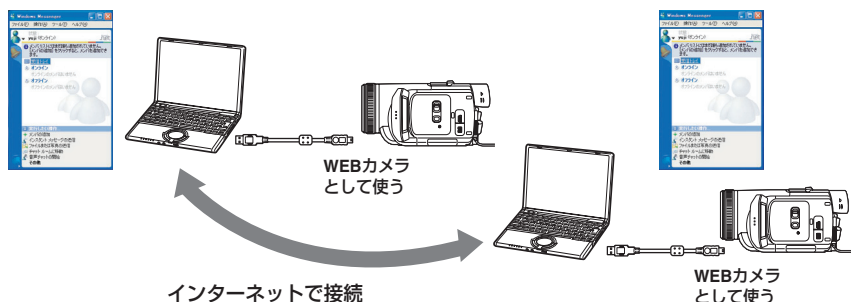
- カード内にあるその他のフォルダーは、フォルダー構成上必要なものです。ここでの操作には関係ありません。

3 コピー先のフォルダー(パソコンのハードディスク)にファイルをドラッグ & ドロップする

デジカムを WEB カメラとして使う
(Windows XP SP1/SP2、Windows 2000 SP4)

デジカムとパソコンを接続すると、インターネット回線をとおして、デジカムから映像と音声を通信相手に送ることができます。パソコン用のスピーカーを使って、インターネットテレビ電話のように使用することができます。

- Windows XP を SP2 に、Windows 2000 を SP4 にアップグレードするには、[スタート](→[すべてのプログラム])→ [Windows Update] からアップグレードしてください。
(インターネットに接続できる環境が必要です)
- Windows Messenger/MSN Messenger のダウンロードなどの詳細に関しては、デジカムのカスタマーサポートの URL(下記)を参照してください。

http://panasonic.jp/support/video/faq/dvc/gs55.html

<WEBカメラとして使うときの概略図>

- 各機器の電源には、必ず AC アダプターをお使いください。
- 通信する相手側も同じソフトウェアを使用している必要があります。
(異なる Messenger ソフトとの組み合わせではご使用になれませんので、お気をつけください)
※ Windows Messenger は Windows XP でのみ使用可能です。
- デジカムのマイクの代わりに、パソコンのマイクを使用することもできます。
(Windows Messenger/MSN Messenger で設定してください)
- 通信している環境やパソコンの性能により、通信の途中で映像や音声が途切れることがあります。
- パソコンのセキュリティーの設定によっては、正常に通信できない場合があります。
- Windows Messenger/MSN Messenger の使いかたについては、各ソフトウェアのヘルプファイルをお読みください。

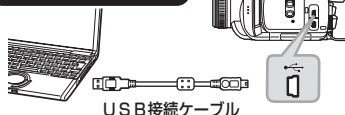
接続のしかた

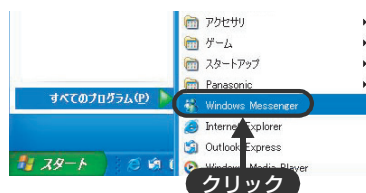
デジカムとパソコンを接続する前に、必ず[USB ドライバー]をインストールしてください。

1 デジカムの電源を入れ、テープ撮影モードにする

テープ撮影モード

2 デジカムのメニューで、「お好み設定」→「USB 機能」→「WEB カメラ」を選ぶ

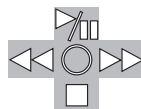
3 USB 接続ケーブルでパソコンに接続する(P14)

デジカムの画面

4 [スタート]→[すべてのプログラム(プログラム)]→[Windows Messenger]または[MSN Messenger]を選ぶ

テープ再生モードで、「基本設定」メニューの「USB 機能」を「WEB カメラ」にしてパソコンと接続すると、テープに撮影した映像と音声を Windows Messenger または MSN Messenger を使って相手に送ることができます。

テープ再生モードで WEB カメラとしてお使いの場合は、操作アイコンの表示が異なります。

- ジョイスティックを上下左右に動かして操作アイコン（▶/❚❚、■、◀◀、▶▶）を選んでも黄色で点灯しません。
- 操作アイコンはスライド動作せずに表示/非表示されます。

通常時

WEB カメラ時(テープ再生モード時)

Macintosh をお使いの場合

使用する目的	使用するソフトウェア	インストールが必要なドライバー Mac OS X v10.3/10.4
カードの静止画をパソコンにコピーする - PC 接続モード -	なし USB 接続ケーブル（付属）で接続	不要
テープの映像をパソコンに取り込む - テープ撮影モード - - テープ再生モード -	iMovie 4/iMovie HD FireWire（DV）ケーブル（市販品）で接続	※不要
パソコンの映像をテープに記録する - テープ再生モード -	iMovie 4/iMovie HD FireWire（DV）ケーブル（市販品）で接続	※不要

- WEB カメラとしてご使用いただけません。

※ USB 接続ケーブルではご使用いただけません。

iMovie 4/iMovie HD 使用時の動作環境

対象パソコン	Power PC G3(400 MHz 以上)、G4、G5 プロセッサを搭載した Macintosh コンピュータ
対象 OS	プリインストールされた各日本語版 Mac OS X v10.3/10.4
インターフェース	DV（FireWire）端子
ソフトウェア	iMovie 4/iMovie HD

- 付属の CD-ROM は Windows 専用です。
- iMovie/iMovie HD はアップルの iLife アプリケーションに含まれています。
- iMovie/iMovie HD についてはアップルコンピュータ株式会社へお問い合わせください。
  http://www.apple.com/jp
  （2005 年 12 月 1 日現在）

静止画をパソコンにコピーする

1 デジカムとパソコンを USB 接続ケーブルで接続する

- パソコンの OS 標準ドライバーで動作するため、ドライバーのインストールは必要ありません。

2 デスクトップに表示される [NO_NAME] または [名称未設定] を ダブルクリックする

- [DCIM] フォルダー内の [100CDPFP] フォルダーにファイルが保存されています。

3 取り込みたい画像の入っているフォルダーやファイルをパソコン上の別のフォルダーにドラッグ & ドロップする

ソフトウェアをアンインストールする

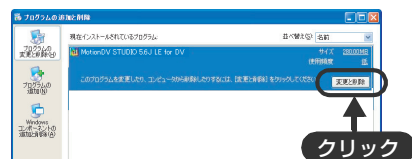
ソフトウェアが不要になったときは、以下の方法でアンインストールしてください。

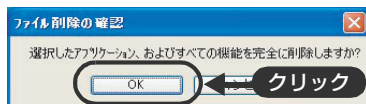
1 [スタート]→([設定]→)
[コントロールパネル]を選ぶ

● [コントロールパネル]が表示されます。

2 [プログラム(アプリケーション)の追加と削除]を開く

3 アンインストールするソフトウェア([MotionDV STUDIO 5.6J LE for DV]など)を選び、[変更と削除]([変更/削除]または[追加と削除])をクリックする

● USB ドライバーをアンインストールするときは、[Panasonic DVC USB Driver]を選んでください。

4 削除の確認メッセージが表示されたら、[OK]をクリックする

● アンインストールが開始されますので、アンインストール操作を進めてください。

5 [メンテナンスの完了]画面が表示された場合は、[完了]ボタンをクリックする

● アンインストールを完了するには再起動が必要です。[完了]をクリックすると、パソコンが再起動します。
● USB ドライバーをパソコンのデバイスマネージャから削除したい場合は、「正常に認識しないときは(ドライバーの確認)」P16 でドライバーを確認し、手動で削除してください。

● 作成したファイル(ビデオクリップなど)は削除されません。

USB 接続ケーブルを安全に外すには

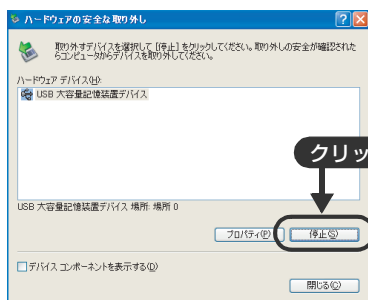
Windows XP/2000/Meをお使いの場合、PC接続モードでは、以下の方法でUSB接続ケーブルを外します。

- USB 接続ケーブルを安全に外さないと、ファイルが正しくコピーされない場合があります。

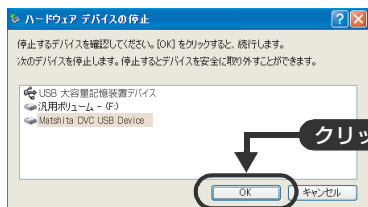
1 タスクトレイの アイコンを ダブルクリックする

- [ハードウェアの安全な取り外し]画面が表示されます。
- お使いのパソコンの設定によっては、このアイコンが表示されない場合があります。

2 [USB 大容量記憶装置デバイス]を選び、[停止]をクリックする

- Windows Me の場合、[USB ディスク]と表示されます。]

3 [Matshita DVC USB Device]が選ばれていることを確認し、[OK]をクリックする

- Windows Me の場合、[Matshita DVC]と表示されます。

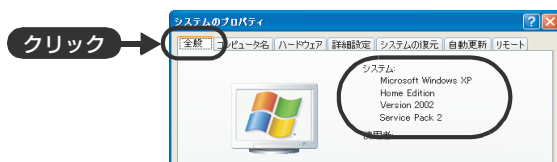
- [OK] をクリックすると、安全に USB 接続ケーブルを外すことができます。

Macintoshをお使いの場合、PC接続モードでは、以下の方法でUSB接続ケーブルを外します。

- デスクトップに表示されている [NO_NAME] または [名称未設定] を [ゴミ箱] に捨ててから、USB 接続ケーブルを取り外してください。

その他

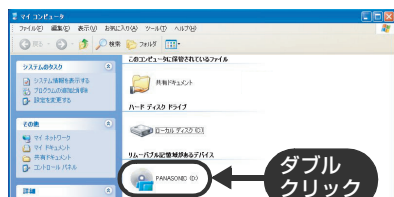
困ったときは

■お使いのパソコンのOSを確認するには

[スタート]→[マイコンピュータ]（またはデスクトップの[マイコンピュータ]）を右クリックし、[プロパティ]をクリックしてください。
[システムのプロパティ]画面が表示されますので、[全般]タブをクリックすると、パソコンのOSを確認できます。

例：Windows XP

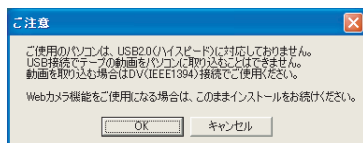
Macintoshをお使いの場合は、アップルメニューの[このコンピュータについて]をクリックしてパソコンのOSを確認できます。

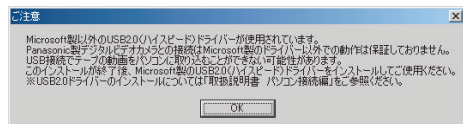
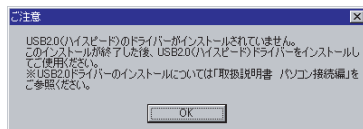
■CD-ROMをパソコンに入れても[ご紹介ムービー]が自動で起動しない場合

[スタート]→[マイコンピュータ]を選び（またはデスクトップの[マイコンピュータ]をダブルクリックして）、[PANASONIC]をダブルクリックしてください。
（[PANASONIC]を開いて[setup(.exe)]をダブルクリックしても起動できます）

■ソフトウェアの操作でお困りのときは

スタートメニューより取扱説明書が選べますのでご覧ください。
[スタート]→[すべてのプログラム（プログラム）]→[Panasonic]→
[SweetMovieLife 1.0J]または[MotionDV STUDIO 5.6J LE for DV]→
[基本操作説明書]または[取扱説明書]

■USB ドライバーのインストール中に下記の表示が出たときは

お使いのパソコンが USB2.0(ハイスピード)に対応していないときは、下記の警告画面が表示されます。

- お使いのパソコンが USB2.0(ハイスピード)に対応していないため、USB 接続ケーブルで接続してテープの動画を取り込むことはできません。
- 動画を取り込む場合は、DV ケーブル(別売)をお使いください。

USB ホストコントローラーのドライバーが正しく認識されていないときは、下記の警告画面が表示されます。

- Microsoft 社製以外の USB2.0(ハイスピード) ドライバーが認識されています。
- 正しく動作させるためにはドライバーの更新をしてください。(P12)

- USB2.0(ハイスピード)ドライバーが正しく認識されていない可能性があります。
- 正しく動作させるためには、ドライバーの更新をしてください。(P12)

ユーザーサポートについて

Panasonic のソフトウェアに関して

USB ドライバー、SweetMovieLife/MotionDV STUDIO に関するお問い合わせは、下記のお客様ご相談センターへお願いいたします。

ナショナル パナソニック お客様ご相談センター

TEL フリーダイヤル 0120-878-365

● 携帯電話・PHS でのご利用は・・・ 06-6907-1187

FAX フリーダイヤル 0120-878-236

365 日／受付：9:00 ～ 20:00

URL http://panasonic.jp/support

この取扱説明書の印刷には、植物性大豆油インキを使用しています。

この取扱説明書はエコマーク認定の再生紙を使用しています。

松下電器産業株式会社
ネットワーク事業グループ

〒 571-8504 大阪府門真市松生町 1 番 15 号

F1205Ke0 (70 Ⓐ)

Ⓒ 2005 Matsushita Electric Industrial Co., Ltd.
（松下電器産業株式会社）All Rights Reserved.